

骨材に関する試験について

■ 試験を依頼する際の注意事項

- ・試験の混み具合によっては希望日までに報告書を送付できない場合がありますので、余裕をもって依頼されるようお願いいたします。
- ・搬入試料が多い場合には、土嚢1袋20kgずつ小分けにして搬入してください。
- ・土嚢袋には「会社名」と「試料名称」を記載してください。

■ コンクリート用骨材の必要数量

- ・各試験に必要な試料数量及びおおよその試験日数は、下表の通りとなります。
- ・依頼の際は、試験業務依頼書と下表の試料数量を試験審査所まで持参又は宅配便で発送してください。
- ・混合砂は試料同士を混ぜてから、試験審査所まで持参又は宅配で発送してください。
- ・下表の「おおよその試験日数」は、1試験に対する日数になります。

試験項目	試験方法	単位	必要試料数量(kg)					おおよその 試験日数 (以上)
			細骨材	粗骨材 (最大寸法)				
				10mm	15mm	20mm	25mm	
骨材のふるい分け試験	JIS A 1102	1試料	5	10		20		3日
骨材の微粒分量試験	JIS A 1103	1試料	5	10		20		3日
骨材の単位容積質量及び実積率試験	JIS A 1104	1試料	10	40				3日
細骨材の有機不純物試験	JIS A 1105	1試料	5	—				3日
骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109	1試料	5	—				3日
	JIS A 1110	1試料	—	5		10	15	3日
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121	1試料	—	20			40	4日
硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122	1試料	10	15	20	25	40	3週間
骨材中に含まれる粘土塊量の試験*	JIS A 1137	1試料	5	10		20	30	3日
骨材のアルカリシリカ反応性試験	JIS A 1145 化学法	1試料	40				2週間	
	JIS A 1146 モルタルバー法	1試料	40				6か月	
骨材の塩化物量試験	JIS A 5002	1試料	5	—				3日
粒形判定実積率試験	JIS A 5005	1試料	30	—		80		4日

※ JIS A 1103の試験を行わず、JIS A 1137を依頼する場合の試料数量とします。

■ アスファルト用骨材の必要数量

- ・5号砕石は、最大粒形20mmのコンクリート用骨材と同じ試料数量です。
- ・6号砕石は、最大粒形15mmのコンクリート用骨材と同じ試料数量です。
- ・7号砕石は、最大粒形10mmのコンクリート用骨材と同じ試料数量です。
- ・粒度調整砕石 (M-40) は、最大粒形40mmのコンクリート用骨材と同じ数量です。

■ コンクリート用骨材の主な試験項目

・下表は、骨材試験を一式依頼された場合の必要数量及びおおよその試験日数になります。

試料名	試験項目	試験方法	必要試料数量 (kg)	おおよその 試験日数 (以上)
砂	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102	60	3週間
	骨材の微粒分量試験	JIS A 1103		
	細骨材の有機不純物試験	JIS A 1105		
	細骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109		
	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122		
	骨材中に含まれる粘土塊量試験	JIS A 1137		
	骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）	JIS A 1145		
	骨材の塩化物量試験	JIS A 5002		
砕砂	細骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109	50	3週間
	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122		
	骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）	JIS A 1145		
砂利	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102	最大粒径20mmまでは80kg、最大粒径 25mmまでは100kg、最大粒径40mmまでは120kg	3週間
	骨材の微粒分量試験	JIS A 1103		
	粗骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1110		
	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121		
	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122		
	骨材中に含まれる粘土塊量試験	JIS A 1137		
	骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）	JIS A 1145		
砕石	細骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109	最大粒径20mmまでは80kg、最大粒径40mmまでは100kg	3週間
	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121		
	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122		
	骨材のアルカリシリカ反応性試験（化学法）	JIS A 1145		

岩石に関する試験について

1. 割ぐり石 (JIS A5006) について

見掛け比重及び吸水率試験、圧縮強さ試験

■ 供試体の搬入の状態

- ・形状は、100×100×200mmの直方体とし、供試体の加圧面は平たん仕上げとします。
供試体の加工は行っておりません。加工済みの供試体をご持参ください。

■ 試験に要する日数

- ・おおよその試験日数は4日（以上）となります。

2. 岩石の圧縮強さ試験 (JIS M0302) について

■ 供試体の搬入の状態

- ・形状は、円柱又は正四角柱。円柱の直径は20mm以上100mm以下とし、正四角柱の正方形断面の一辺の長さは、20mm以上70mm以下で供試体の加圧面は平たん仕上げとします。
直径50mm円柱供試体のみ加工が可能です。別途試料作製費 3供試体（切断・コア抜き・端面成形）35,300円（税抜）になります。
依頼の際は、約15cm角の岩石を必要供試体数ご持参ください。
※ 大きい岩石は、切断等の加工ができないため、受入れることができません。

■ 試験に要する日数

- ・おおよその試験日数は2日（以上）となります。
加工を依頼される場合、試験日数のほかに1～2日かかります。

3. 岩のスレーキング試験 (舗装調査・試験法便覧) について

■ 供試体の搬入の状態

- ・必要な試料質量は、自然含水比状態の試料で1試料当たり約40kg以上です。

■ 試験に要する日数

- ・おおよその試験日数は1か月となります。